

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

雇用促進住宅 八潮宿舎問題

「閣議決定」で「廃止」を決める 居住者追い出し政策は撤回こそ

自民党・公明党政権が2007年に雇用促進住宅の「廃止」を閣議で決めました。八潮の雇用促進住宅には約330世帯・1000人前後の区民が住んでおり、不安な日々を過ごしています。南は居住者が住み続けられるよう一緒に解決に向け取り組んでいます。

住み続けられるように取
り組んできました

その1 南は、30年間同じ地
域に住む69号棟の方たちが、
「閣議決定」で雇用促進住宅
は廃止と決められたため、退
去させられたら大変だと思い、

昨年11月の第4回定例区議
会で、「350世帯の住民を
追い出す雇用促進住宅廃止計
画は中止を」と質問しました。

この問題は、八潮のまちに
とつても人口減少など深刻な
影響が出ると思いましたので、
区に購入を求める質問をした
のです。ちなみに、雇用促進
住宅廃止計画の質問をしたの
は南が初めてです。

その2 ときの区の答弁は、
「雇用促進という特別な目的
を持った住宅であり、国が対
応すべき事案であることから、
区では購入を考えていません。」
という内容でした。

その2 その後、12月17日
の日付で69号棟自治会長に

「売却・廃止についてのアン
ケート」を実施したい旨の手
紙を届け、12月末にアンケー
トを全戸に配布し回収。結果
は、今年1月17日付「お元
気ですか南恵子です」ニュー
スで報告しました。

その3 昨年末に自治会長の
要請を受けて懇談。多くの居
住者が心配していることを伝
え、南の議会質問で区は「購
入しない」と答弁したことを
伝え、居住者を放り出すこと
になるので、議会に請願署名
を提出し、議会に理解と支援
を求めたらどうかと提案。

自治会長は検討してみると
いう意志を示し、その後1月
に「署名用紙」を全戸に配布。

その4 1月以降、居住者の
方たちに懇談を呼びかけ、数
回開催する。そこでは、「閣
議決定で決めるなど許せない」
「年金暮らして他には住めな
い」「エレベーターなど早急
に改善してほしいのに、時間
がかかりすぎる」

など切実で深刻な事態になっていることがわかる。

その5 2月になり、区議会に提出期限が迫っても請願が出されないで、自治会長に問い合わせると、見送るとのこと。

その6 居住者の会が提出した請願「雇用促進住宅を公的住宅存続のための施策を品川区に求める」の質疑で、区は国の問題として購入しない姿勢を変えず。共産党は賛成しましたが、「雇用促進住宅はその役割を終えた」として廃止を閣議決定した自民党と公明党は反対。

自治会総会

**公明党に依拠する方針に
大丈夫なのかと心配の声**

自治会総会が開かれ、当然、廃止問題が議題になりいろいろな意見が出たようです。

役員の報告は、今後の運動

を進めるに当たって公明党の援助を受けて取り組んでいくという内容。これを聞いた方たちは「閣議決定に賛成している党なので、どこまで住宅の存続を守る立場で頑張ってくれるのか不安だ」「そこだけに依拠して大丈夫だろうか」「もっと広く働きかけたほうがいいのでは」と心配の声を上げています。

**居住者の「安心して住み
続けたい」に込めたい**

雇用促進住宅は、まだまだ使用できる建物です。

本来なら、都や区が購入して公的住宅として安心して住み続けられるようにする必要があります。各地で災害が発生しているだけに、被災者用住宅としての活用もできるはず。民間に売り渡すのではなく、自治体にもっと精力的に働きかけるべきではないでしょうか。

居住者の「安心して住み続けたい」に込め、今後も全力で取り組みます。

厚生労働省に行きました

日本共産党国会議員団事務所に要請して、4月28日厚労省に行きました。

居住者のみなさんに伺った、決まらないのに退去はさせない、更新時の保証人は既定どおりではなく融通をつけて、修繕は早く実施をなど要望しました。

また、当日の内容は、後日、報告します。

今年も歩きます 平和行進

5月7日 聖跡公園集合

出発は10時50分

行進コースは南大井1丁目の鈴が森児童遊園までです。

みんなで行進しましょう。

5月の生活相談会

5月11日(水) pm6時半～
南恵子事務所(南大井3丁目)

事前に予約をお願いします

電話 3298-2530

南携帯 090-9139-7145